

乗務員教育年間計画・実施実績表（2020年度）

指導予定月	指導項目	実施日（期間）
4月	1、バスを運転する場合の心構え 事業用自動車の公共性と重要性、運行の安全確保、安全でマナーの良い運転の心構えを指導 春の全国交通安全運動（重点実施事項の周知）	
5月	2、バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべき事項 道路運送法、道路交通法等の理解及び遵守すべきポイントの指導	
6月	3、バス構造上の特性 （車高、車長、車幅、死角、内輪差及び制動距離等の確認） 梅雨期の安全運転について（タイヤ斉点検） 適切な車間距離確保、異常気象時の対応 不正改造車を排除する運動	
7月	4、乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項 （シートベルト着用の徹底） 夏の交通安全県民運動（シートベルト・チャイルドシート着用の重要性）	
8月	5、乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項 乗降口の扉の開閉時の事故防止指導 熱中症防止対策	
9月	6、運行経路又は営業区域における道路・交通情報の把握 ヒヤリ・ハット体験の収集、分析、活用（自社での共有） 秋の交通安全運動（重点実施事項の周知）	
10月	7、危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 危険予知訓練の実施、危険回避の方法の周知 事件・事故・災害発生時の対応とバスジャックを想定した実践的な避難訓練 14、非常信号用具、非常口、消火器の取扱いの指導	
11月	8、運転者の運転適性に応じた安全運転 （適性診断の結果に基づく、個々の特性を自覚させる） エコドライブ推進月間（無駄なアイドリング、空ぶかし、加減速の注意） 感染症予防（体調管理の重要性を周知）	
12月	12、ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転指導 13、ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有 年末の交通安全県民運動（冬の道路の特徴と、注意すべきポイント） 飲酒運転の根絶、薬物使用乱用防止運動	
1月	9、交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらの対処方法 過労、睡眠不足、慣れ、過信運転等交通事故の要因となる状態を理解させる 年末年始輸送安全総点検について（重点実施事項の周知）	
2月	10、健康管理の重要性 （疾病に起因する交通事故事例、生活習慣病の予防、改善を図る指導） ストレスチェック 外部講師による応急手当講習	
3月	11、安全の向上を図るための装置を備えるバスの適切な運転方法 安全性の向上を図るための装置、いわゆる運転支援装置に関する性能及び留意点の指導	